

令和4年度  
診療報酬改定  
県内身障領域における実態調査

一般社団法人  
宮崎県作業療法士会  
制度対策部

# はじめに

## 【目的】

身体障害領域病院における診療報酬改定後の算定状況を調査し情報の共有を図る。

## 【対象】

宮崎県内の身体障害領域施設 66施設

## 【方法】

Google Formsでの質問紙法による調査

## 【調査結果報告】

- ・(社)宮崎県作業療法士会HP掲載にて報告。
- ・結果をもとに意見交換会の実施を予定。

# はじめに

## 【質問項目内容】

下記のR4年度診療報酬改定項目について。

1. 地域包括ケア病棟入院料
2. 回復期リハビリテーション病棟入院料
3. 透析時運動指導等加算

## 【回答率】

回答数 25施設／66施設

回答率 37.8%

# 結果①

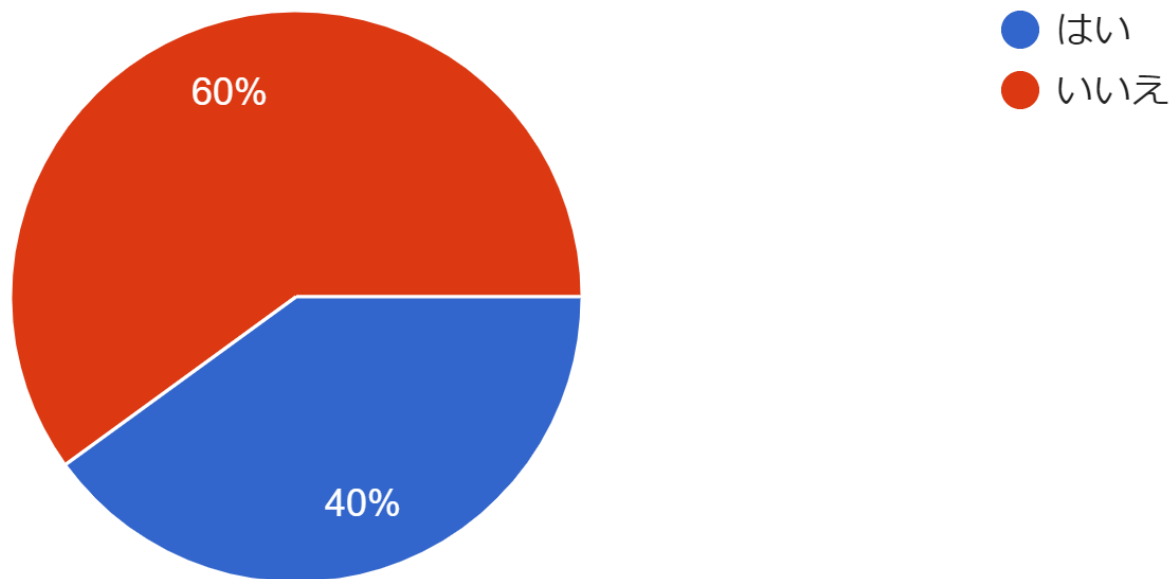
地域包括ケア病棟入院料

Q1.

【全ての施設へ】

地域包括ケア病棟入院料を算定していますか。

25件の回答

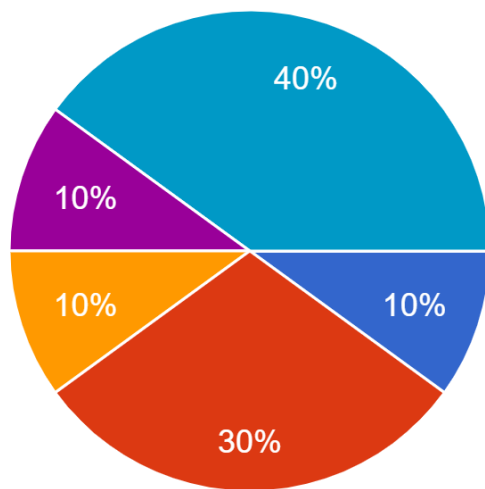


## Q2.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料に係る施設基準を教えてください。

10件の回答



- 地域包括ケア病棟入院料 1
- 地域包括ケア病棟入院料 2
- 地域包括ケア病棟入院料 3
- 地域包括ケア病棟入院料 4
- 地域包括ケア入院医療管理料 1
- 地域包括ケア入院医療管理料 2
- 地域包括ケア入院医療管理料 3
- 地域包括ケア入院医療管理料 4

## Q3-1.

【「地域包括ケア病棟入院料1・3」並びに「地域包括ケア入院医療管理料1・3」を算定している3施設へ】

満たしている在宅医療等の実績を教えてください。

### 【選択肢】

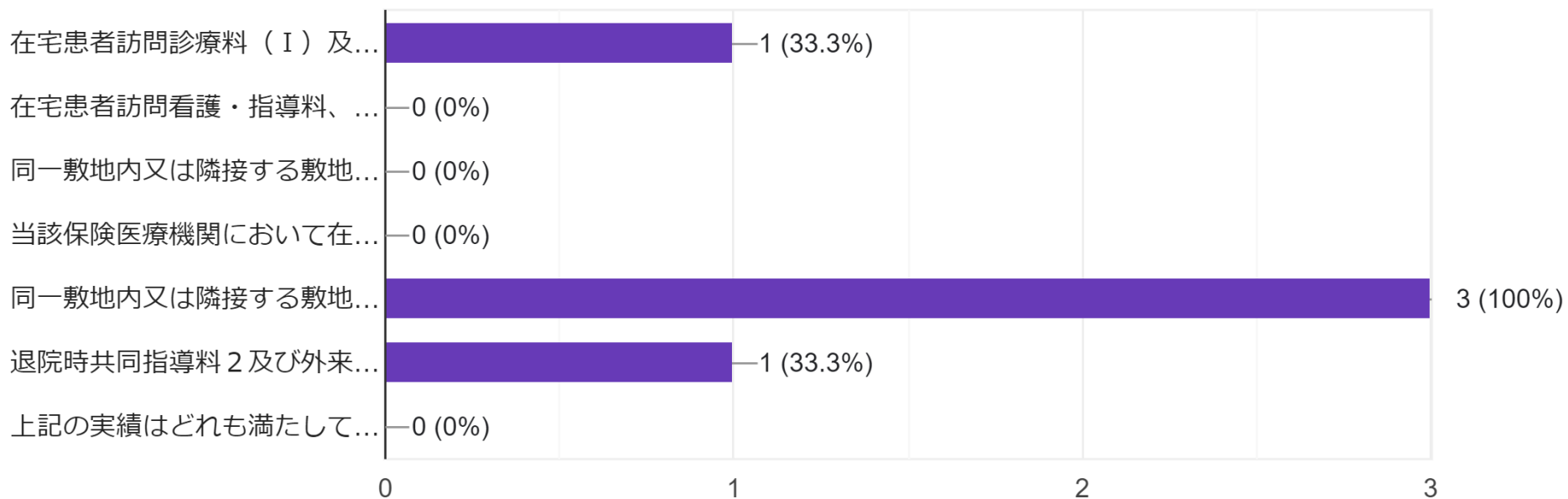
1. 在宅患者訪問診療料（Ⅰ）及び（Ⅱ）の算定回数が直近3ヶ月間で30回以上である
2. 在宅患者訪問看護・指導料、同一建物居住者訪問看護又は精神科訪問看護・指導料Ⅰの算定回数が直近3ヶ月間で60回以上である
3. 同一敷地内又は隣接する敷地内に位置する訪問看護ステーションにおいて訪問看護基本療養費又は精神科訪問看護基本療養費の算定回数が直近3ヶ月間で300回以上である
4. 当該保険医療機関において在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定回数が直近3ヶ月間で30回以上である
5. 同一敷地内又は隣接する敷地内に位置する事業所が、訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、介護予防訪問看護又は介護予防訪問リハビリテーションの提供実績を有している
6. 退院時共同指導料2及び外来在宅共同指導料1の算定回数が直近3ヶ月間で6回以上である
7. 上記の実績はどれも満たしていない

## Q3-1.

【「地域包括ケア病棟入院料1・3」並びに「地域包括ケア入院医療管理料1・3」を算定している3施設へ】

満たしている在宅医療等の実績を教えてください。

3件の回答





## Q3-2.

【「地域包括ケア病棟入院料2・4」並びに「地域包括ケア入院医療管理料2・4」を算定している7施設へ】

満たしている施設基準を教えてください。

(複数回答可)

### 【選択肢】

1. 当該病棟において、入院患者に占める、自宅等から入院したものの割合が2割以上である
2. 当該病棟における自宅等からの緊急の入院患者の受け入れ人数が前3ヶ月間において9人以上である
3. 在宅患者訪問診療料(Ⅰ)及び(Ⅱ)の算定回数が直近3ヶ月間で30回以上である
4. 在宅患者訪問看護・指導料、同一建物居住者訪問看護又は精神科訪問看護・指導料Ⅰの算定回数が直近3ヶ月間で60回以上である
5. 同一敷地内又は隣接する敷地内に位置する訪問看護ステーションにおいて訪問看護基本療養費又は精神科訪問看護基本療養費の算定回数が直近3ヶ月間で300回以上である
6. 当該保険医療機関において在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定回数が直近3ヶ月間で30回以上である
7. 同一敷地内又は隣接する敷地内に位置する事業所が、訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、介護予防訪問看護又は介護予防訪問リハビリテーションの提供実績を有している
8. 退院時共同指導料2及び外来在宅共同指導料1の算定回数が直近3ヶ月間で6回以上である
9. 上記の基準をいずれも満たしていない

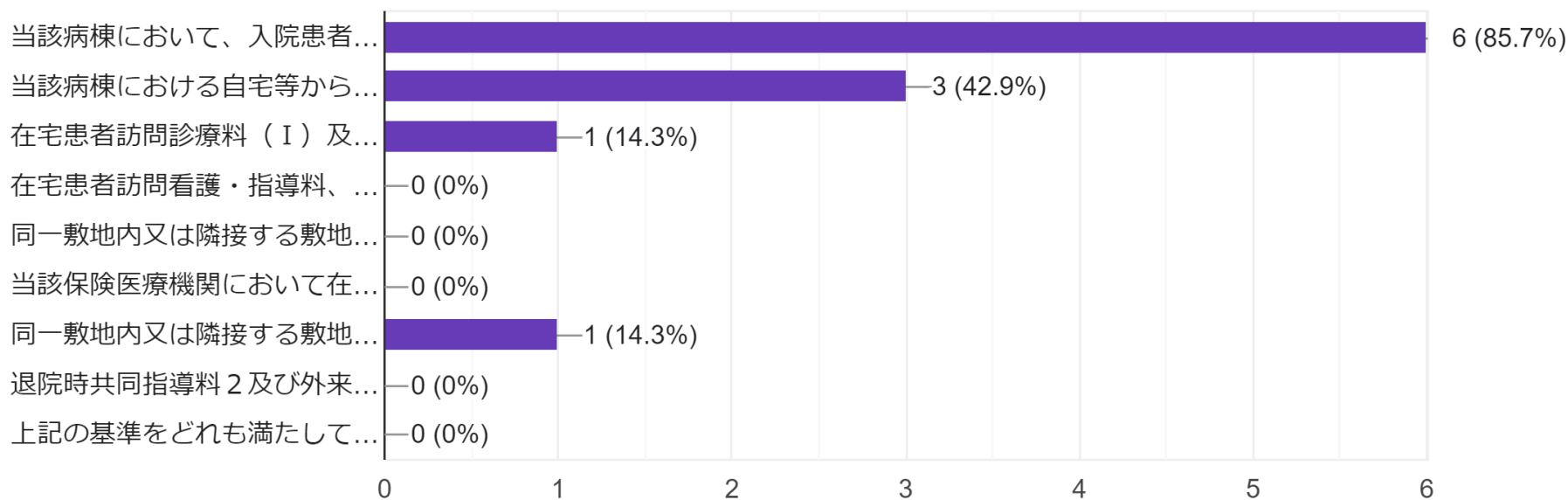
## Q3-2.

【「地域包括ケア病棟入院料2・4」並びに「地域包括ケア入院医療管理料2・4」を算定している7施設へ】

満たしている施設基準を教えてください。

(複数回答可)

7件の回答



## Q4

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟の病床数を教えてください。

病床数	医療施設数
10～19床	2 施設
20～29床	4 施設
30～39床	2 施設
40～49床	1 施設
50床以上	1 施設

Q5.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

選択式共通基準について満たしている項目を教えてください。(複数回答可)

【選択肢】

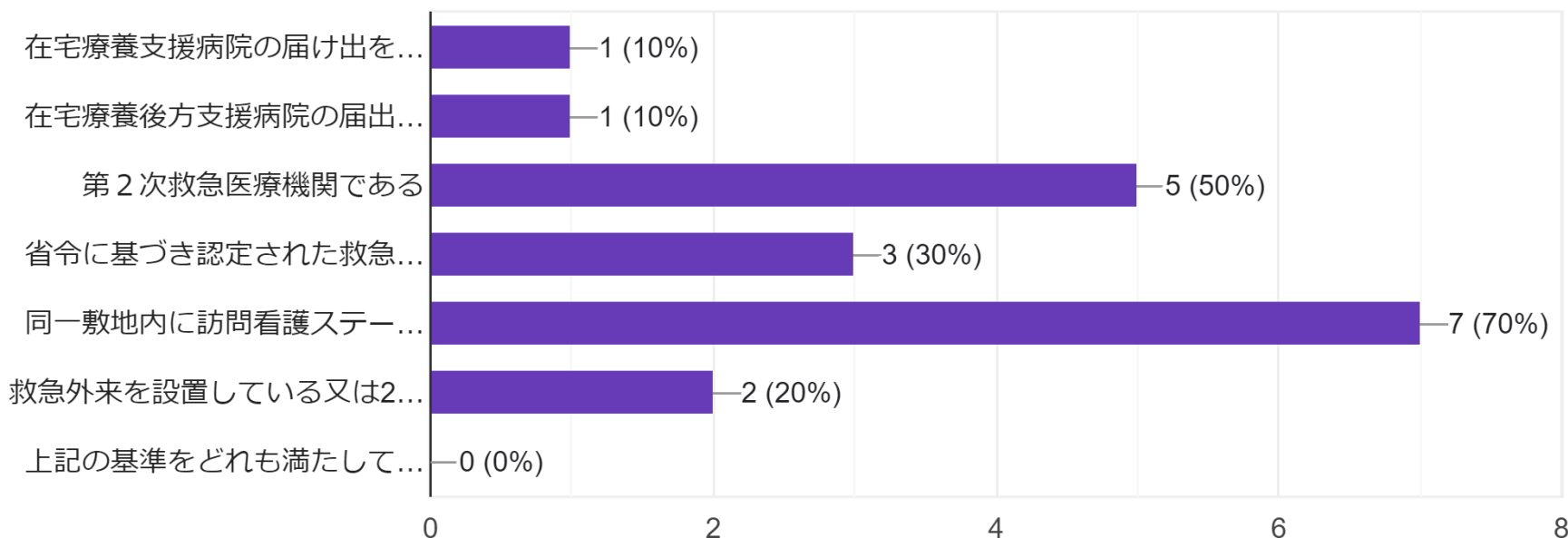
1. 在宅療養支援病院の届け出を行っている
2. 在宅療養後方支援病院の届出あり、直近1年間の在宅患者受入実績が4以上
3. 第2次救急医療機関である
4. 省令に基づき認定された救急病院である
5. 同一敷地内に訪問看護ステーションが設置されている
6. 救急外来を設置している又は24時間の救急医療提供を行っている(許可病床200床未満の場合)
7. 上記の基準をいずれも満たしていない

## Q5.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

選択式共通基準について満たしている項目を教えてください。(複数回答可)

10件の回答



Q6.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

選択式共通基準について、現在準備中の項目があれば教えてください。(複数回答可)

【選択肢】

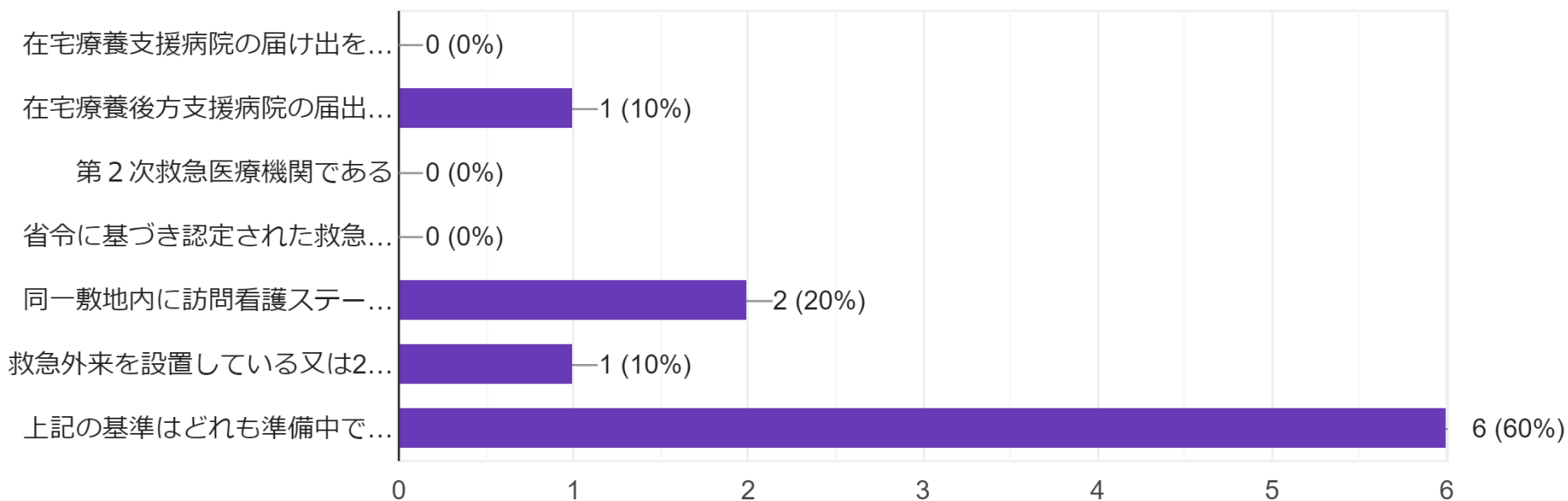
1. 在宅療養支援病院の届け出を行っている
2. 在宅療養後方支援病院の届出あり、直近1年間の在宅患者受入実績が4以上
3. 第2次救急医療機関である
4. 省令に基づき認定された救急病院である
5. 同一敷地内に訪問看護ステーションが設置されている
6. 救急外来を設置している又は24時間の救急医療提供を行っている(許可病床200床未満の場合)
7. 上記の基準はどれも準備中ではない

## Q6.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

選択式共通基準について、現在準備中の項目があれば教えてください。（複数回答可）

10件の回答

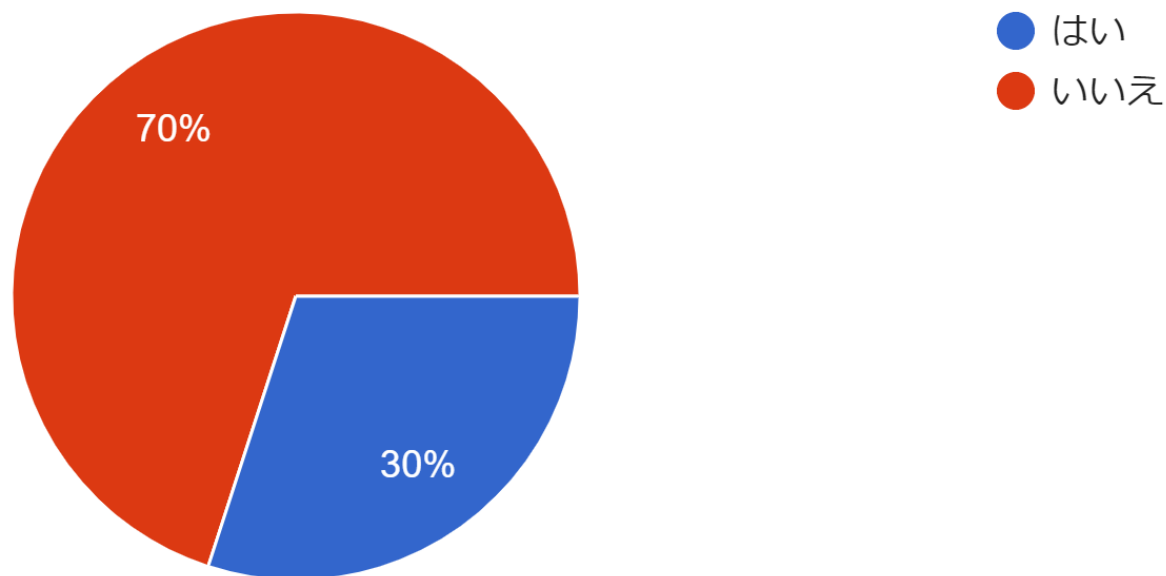


Q7.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料を算定する病棟又は病室に係る病床は療養病床ですか。

10件の回答





## Q8.

【地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料を算定する病棟又は病室に係る病床が療養病床である3施設へ】

満たしている基準を教えてください。(複数選択可)

### 【選択肢/回答】

- 1.自宅等からの入院患者の受け入れが6割以上  
・・・1施設
- 2.自宅等からの緊急の入院患者の受け入れ実績が前3月で30人以上である  
・・・0施設
- 3.救急医療を行うにつき必要な体制が届出を行う保健医療機関において整備されている  
・・・1施設
- 4.上記3つの基準を満たしていない  
・・・1施設

Q9-1.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟又は病室に専従のOTは何名配置をされていますか。

専従OT数	医療施設数
0名	8 施設
1名	2 施設

## Q9-2.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟又は病室に専従のPTは何名配置をされていますか。

専従PT数	医療施設数
0名	2 施設
1名	8 施設

Q9-2.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟又は病室に専従のSTは何名配置をされていますか。

専従ST数	医療施設数
0名	10 施設

Q10.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料の施設基準を継続するにあたって困っている・大変だと思う項目を教えてください。(複数回答可)

【選択肢】

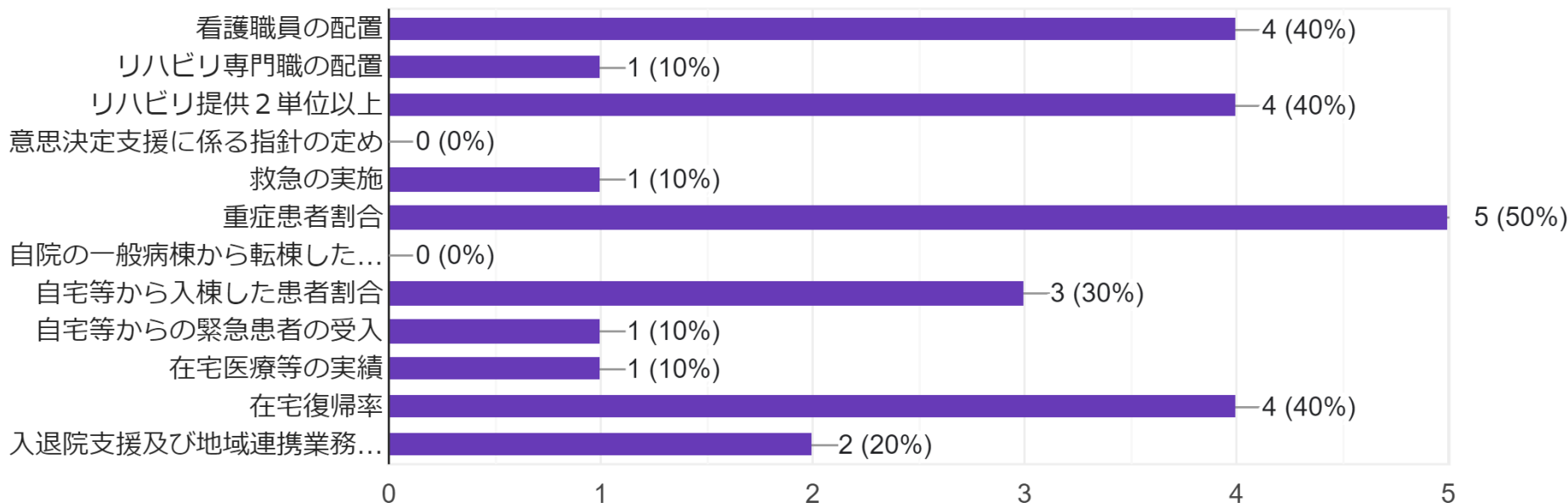
1. 看護職員の配置
2. リハビリ専門職の配置
3. リハビリ提供2単位以上
4. 意思決定支援に係る指針の定め
5. 救急の実施
6. 重症患者割合
7. 自院の一般病棟から転棟した患者割合
8. 自宅等から入棟した患者割合
9. 自宅等からの緊急患者の受入
10. 在宅医療等の実績
11. 在宅復帰率
12. 入退院支援及び地域連携業務を担う部門の設置
13. その他(なし)

## Q10.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料の施設基準を継続するにあたって困っている・大変だと思う項目を教えてください。(複数回答可)

10件の回答



Q11.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料・入院管理料の施設基準について「他の病院はどのようにして取り組んでいるか」知りたいと思う項目を教えてください。（複数回答可）

【選択肢】

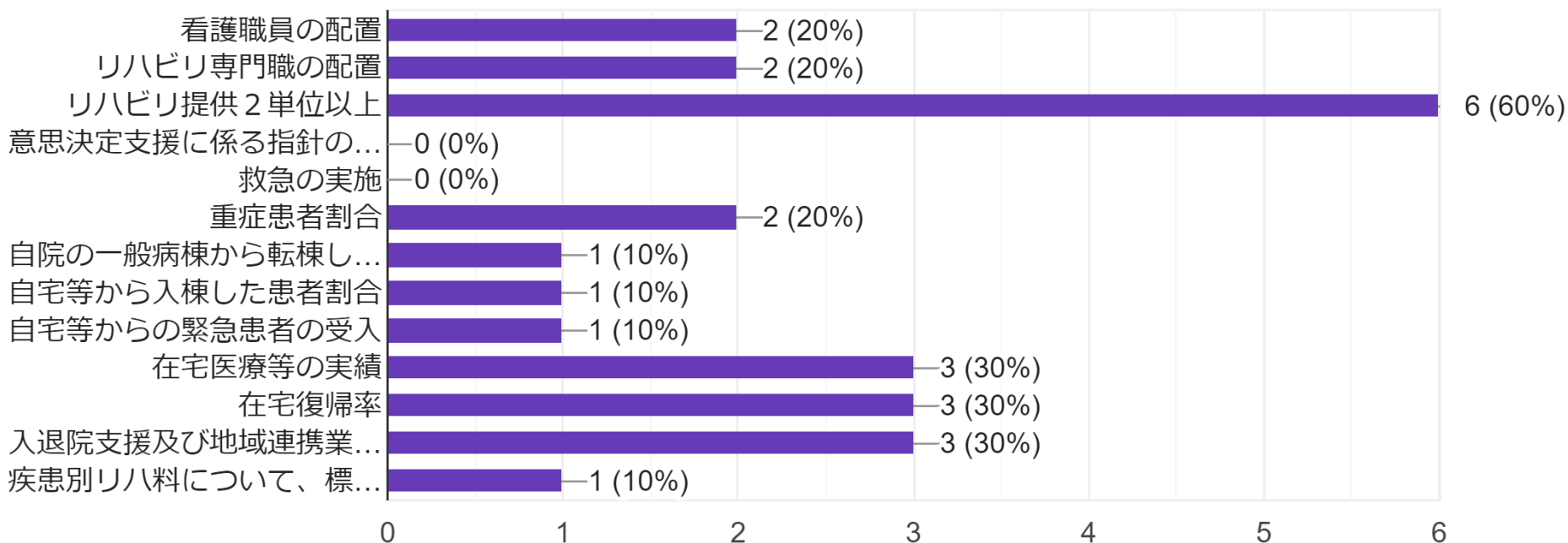
1. 看護職員の配置
2. リハビリ専門職の配置
3. リハビリ提供2単位以上
4. 意思決定支援に係る指針の定め
5. 救急の実施
6. 重症患者割合
7. 自院の一般病棟から転棟した患者割合
8. 自宅等から入棟した患者割合
9. 自宅等からの緊急患者の受入
10. 在宅医療等の実績
11. 在宅復帰率
12. 入退院支援及び地域連携業務を担う部門の設置
13. その他（疾患別リハ料について、標準算定日数を超えている場合の取り扱い 1施設）

# Q11.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

地域包括ケア病棟入院料・入院管理料の施設基準について「他の病院はどのようにして取り組んでいるか」知りたいと思う項目を教えてください。(複数回答可)

10件の回答





## Q12.

【地域包括ケア病棟入院料を算定している10施設へ】

施設基準を維持するために貴院が工夫している取り組みを教えてください。（複数選択可）

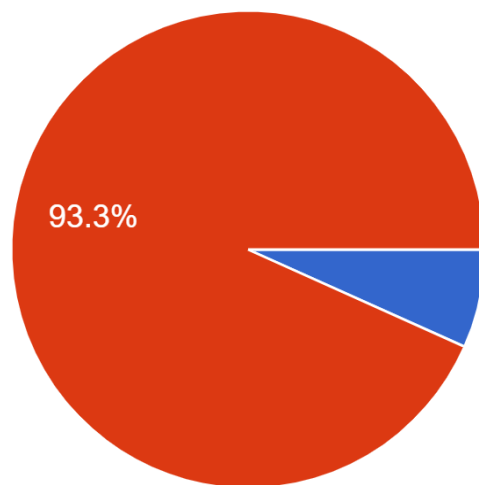
- ・ リハスタッフは、朝ミーティングで一般より地域包括向きの患者がいる場合は伝えている。在宅復帰・リハ単位数が2単位以上算定可能かなどを見極め、介入当初から情報伝達を行っている。
- ・ 求人の実施。
- ・ 外来、訪問との連携。
- ・ 休日リハの実施。
- ・ ベッドコントロール会議を毎日開催し、多職種で話し合う。
- ・ 他職種間で地域包括会議を毎週開催している。
- ・ 院内の関係職種と退院時期や退院先についてカンファレンスや回診を毎週行っている。また法人内施設での連携をとっている。
- ・ 看護重症度・在宅復帰率・リハビリ提供単位数。

# Q13.

【地域包括ケア病棟入院料を算定していない15施設へ】

現在の状況を教えてください。

15件の回答



- 地域包括ケア病棟入院料算定を検討・準備中
- 地域包括ケア病棟入院料算定の予定なし

## 結果②

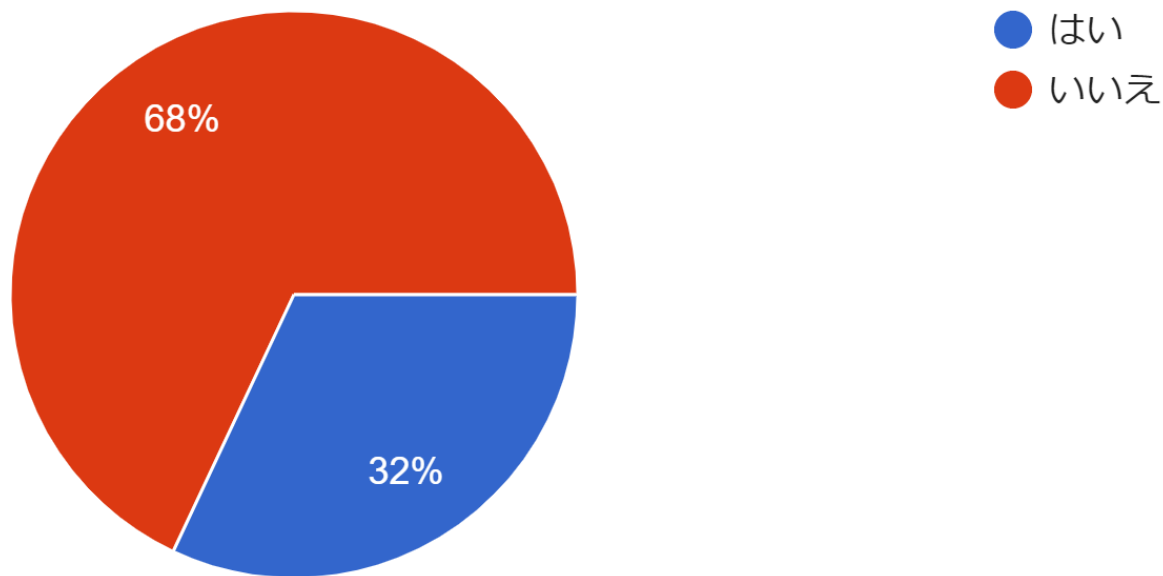
回復期リハビリテーション入院料

Q1

【全ての施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料を算定していますか。

25件の回答

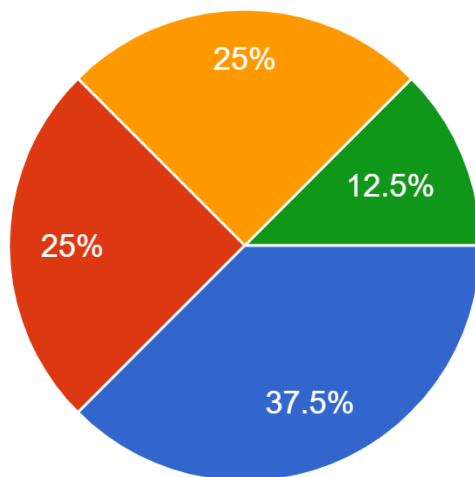


Q2.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料に係る施設基準を教えてください。

8件の回答



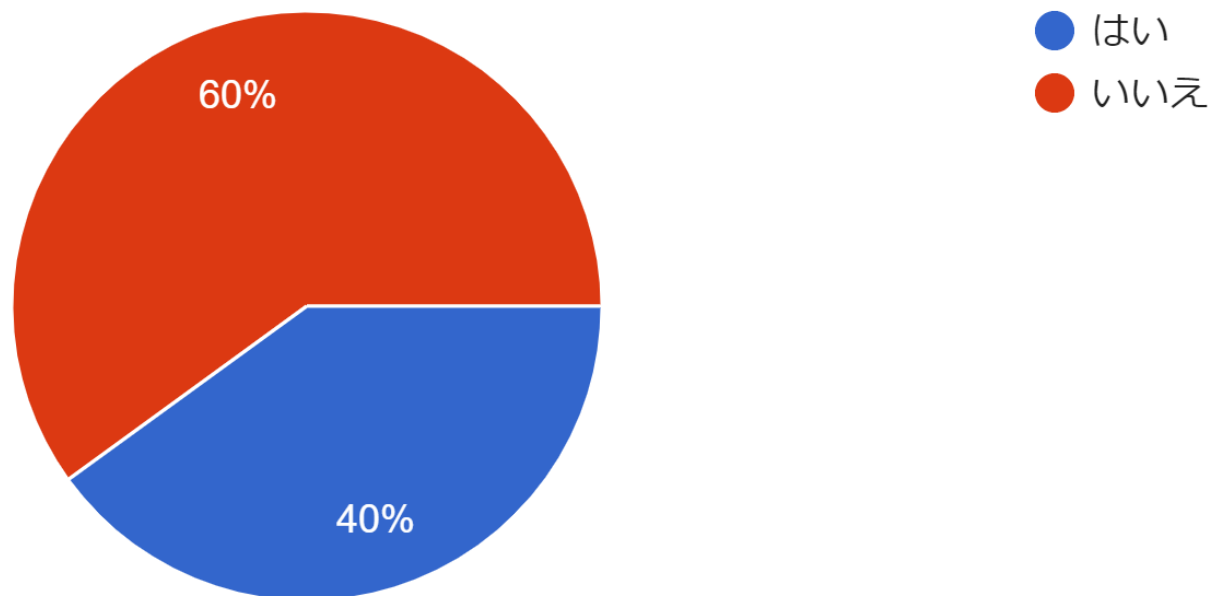
- 回復期リハビリテーション病棟入院料1
- 回復期リハビリテーション病棟入院料2
- 回復期リハビリテーション病棟入院料3
- 回復期リハビリテーション病棟入院料4
- 回復期リハビリテーション病棟入院料5

## Q3-1.

【回復期リハビリテーション病棟入院料2・3・4・5を算定している5施設へ】

管理栄養士が専任常勤1名以上配置されていますか。

5件の回答

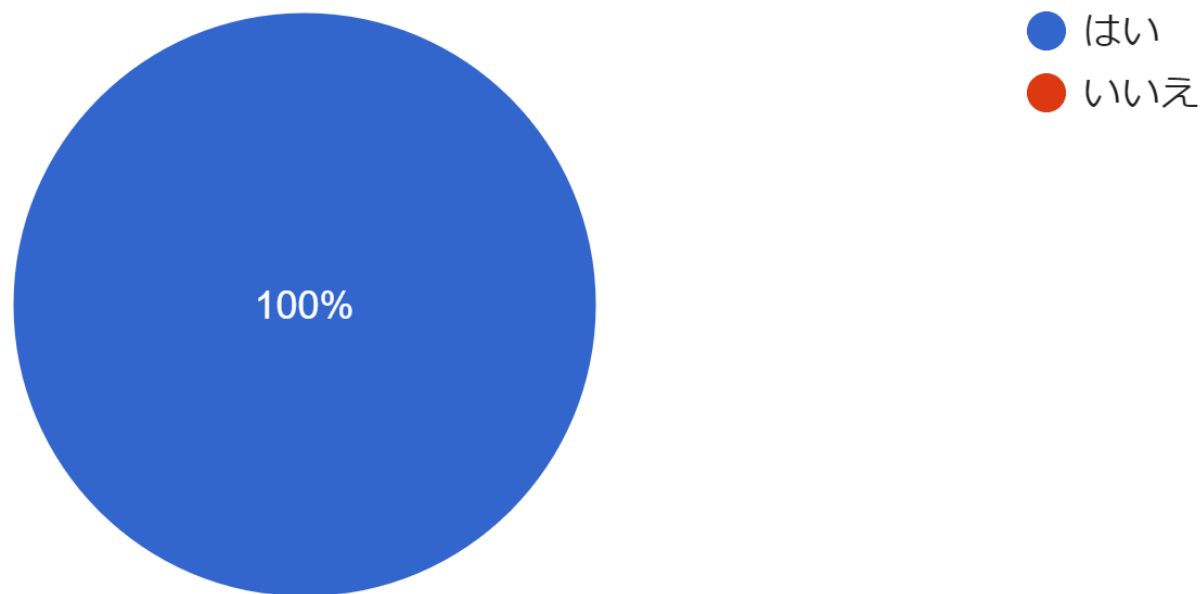


## Q3-2.

【回復期リハビリテーション病棟入院料2・3・4・5を算定している5施設へ】

リハビリ計画書内に栄養項目は記載されていますか。

5件の回答



Q4-1.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟へのOTの配置人数を教えてください。

病床数	医療施設数
1～3名	3 施設
4～6名	2 施設
7～9名	2 施設
10名以上	1 施設(30名以上)



Q4-2.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟へのPTの配置人数を教えてください。

病床数	医療施設数
1～3名	3 施設
4～6名	1 施設
7～9名	2 施設
10～12名	1 施設
40名以上	1 施設

Q4-3.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟へのSTの配置人数を教えてください。

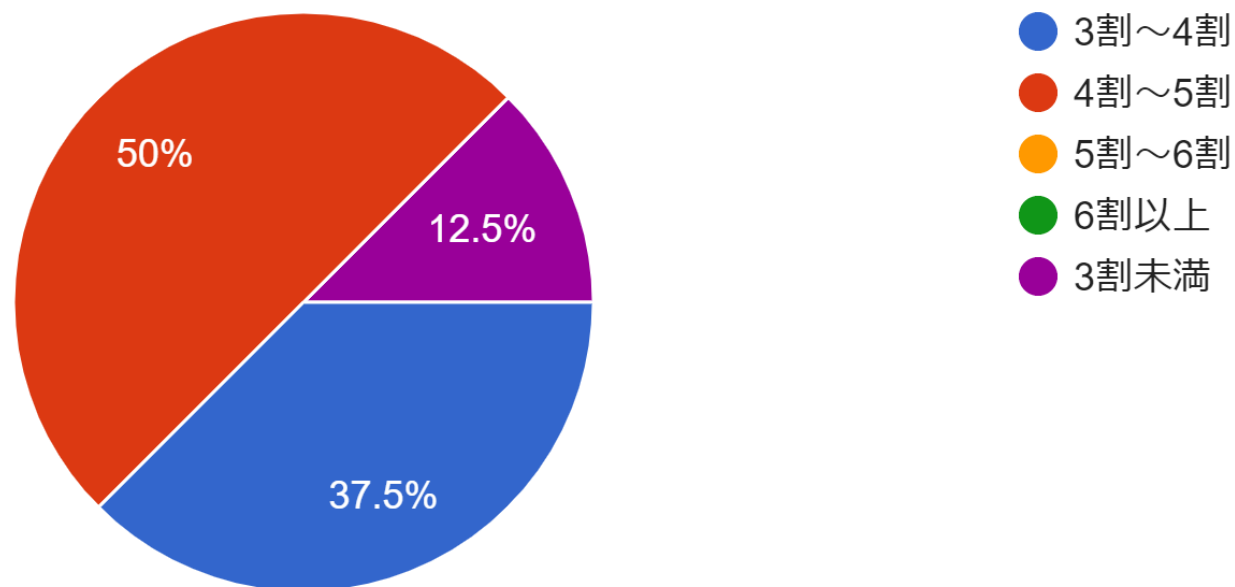
病床数	医療施設数
0名	2 施設
1～3名	4 施設
4～6名	1 施設
7～9名	1 施設

## Q5-1.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

重症率を教えてください。

8件の回答

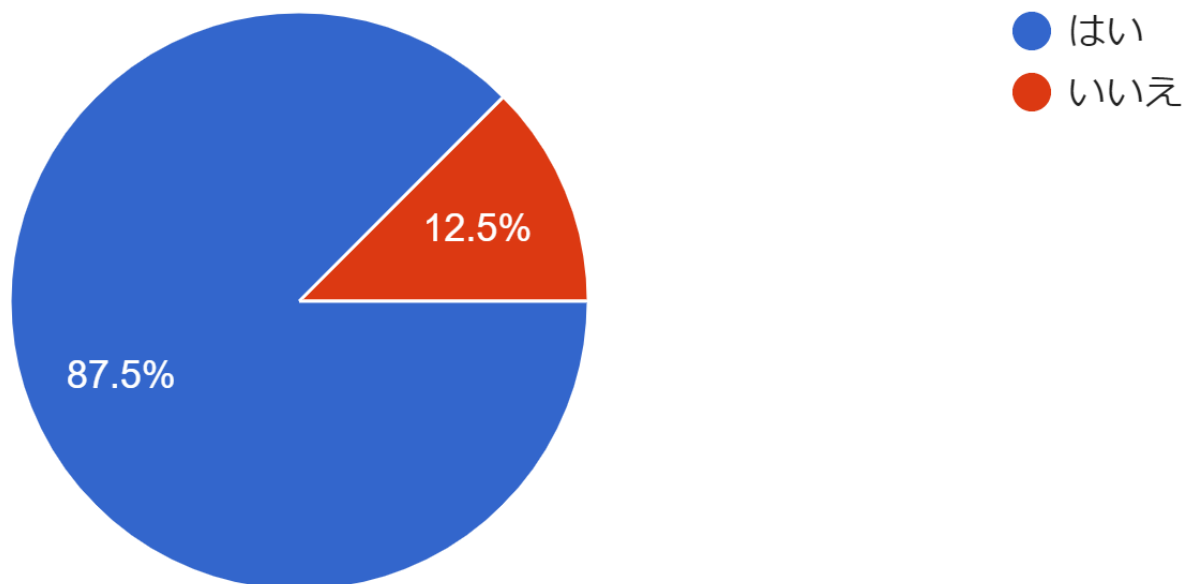


## Q5-2.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

重症者における退院時の日常生活機能評価はFIMを使用していますか。

8件の回答

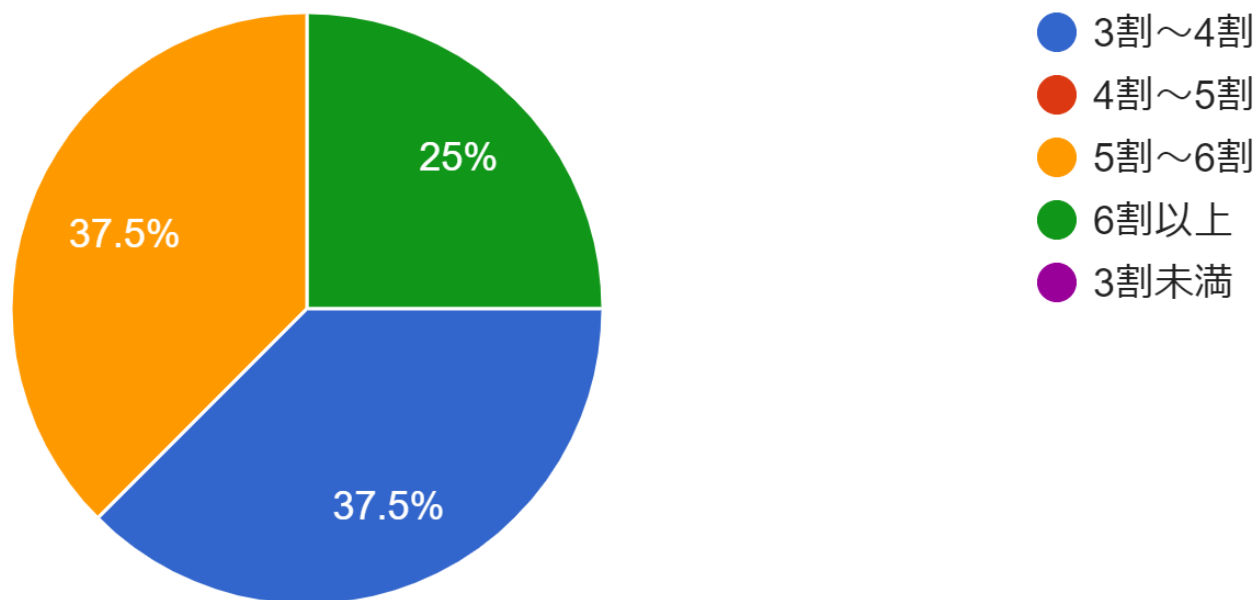


Q6.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

改善率を教えてください。(直近6ヶ月間)

8件の回答

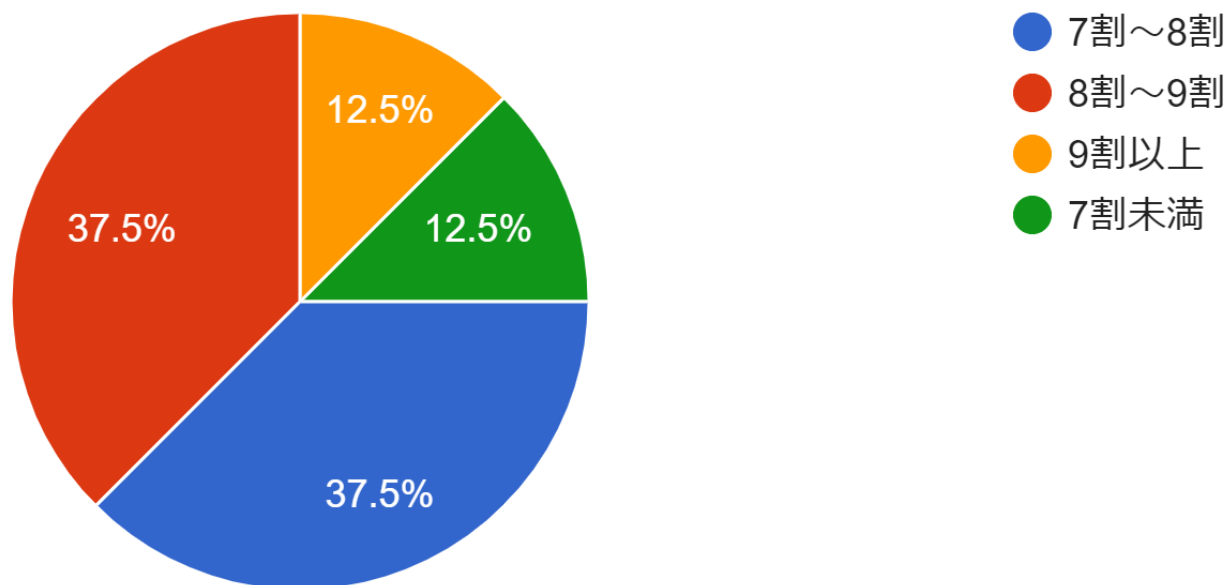


Q7.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

在宅復帰率を教えてください。(直近6ヶ月間)

8件の回答

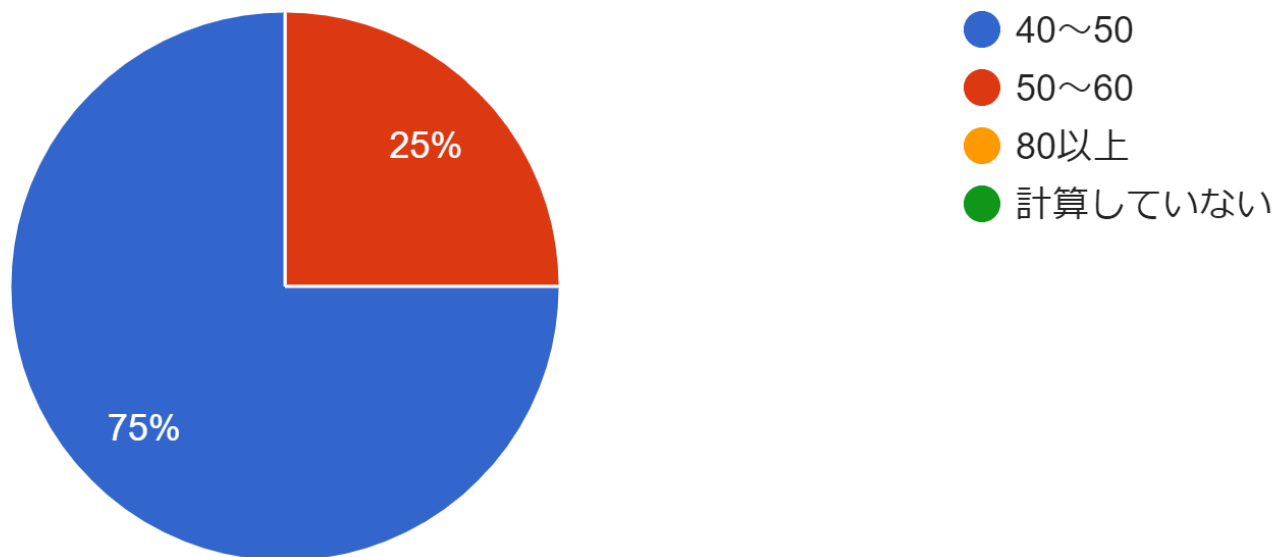


Q8.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

リハビリテーション実績指数を教えてください。

8件の回答

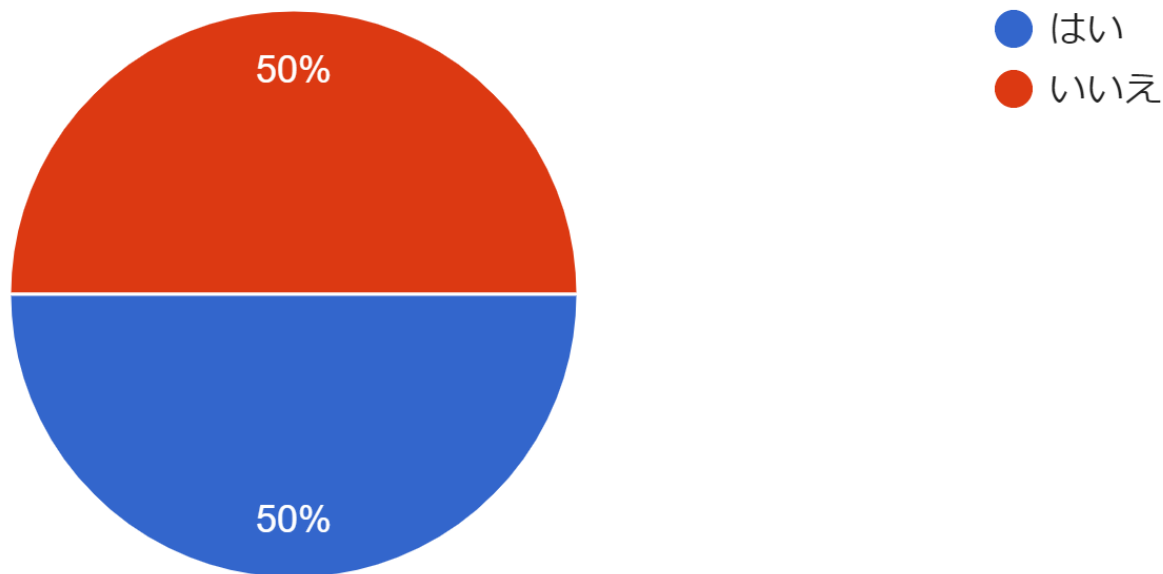


Q9-1.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

リハビリテーション実績指数等の院内掲示等による  
公開を行っていますか。

8件の回答



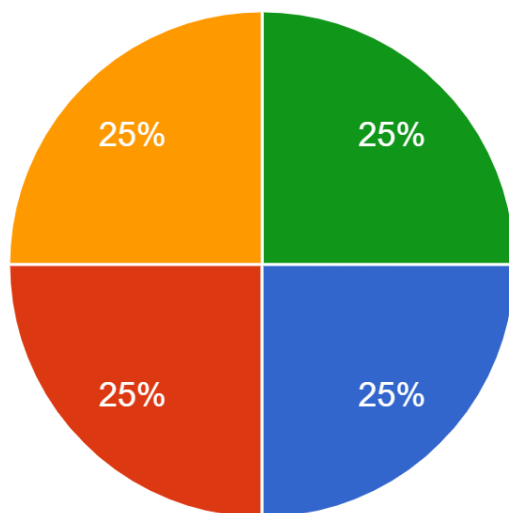


## Q9-2.

【リハビリテーション実績指数等の院内掲示等を行っている4施設へ】

掲示場所を教えてください。

4件の回答



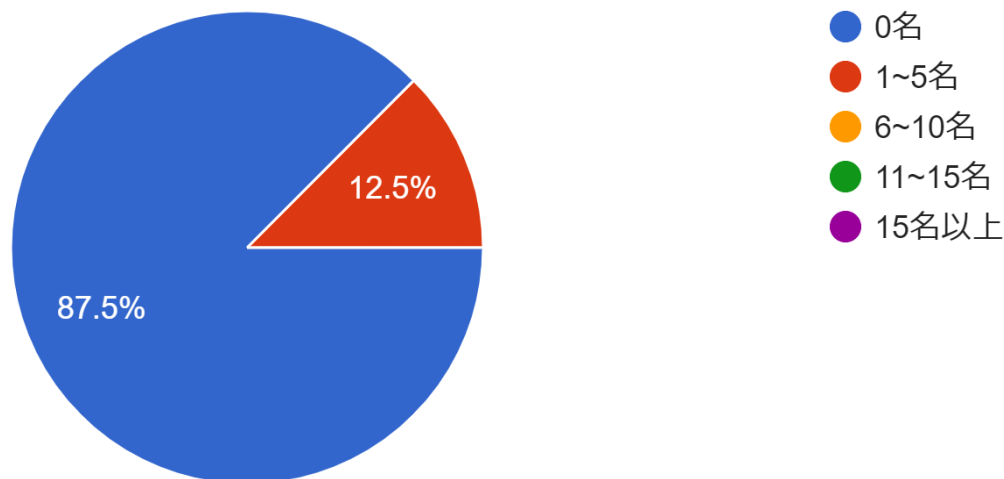
- ナースステーション内
- 回復期リハビリ室内
- リハビリスタッフルーム内
- 廊下

## Q10.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーションを要する状態で今回追加された「急性心筋梗塞、狭心症発作その他、急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態」の入院患者数を教えてください。（対象期間2022/4/1～2022/8/31）

8件の回答

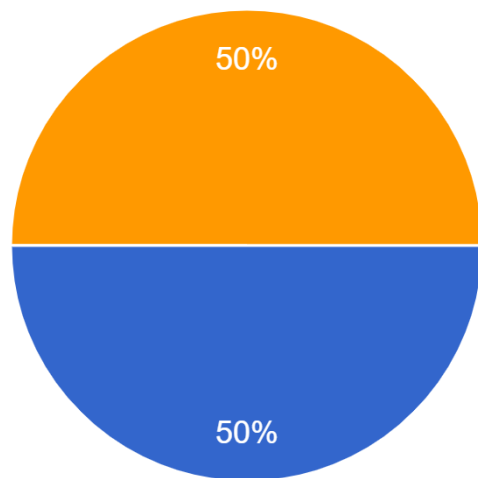


Q11.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

休日リハビリテーション加算を算定していますか。

8件の回答



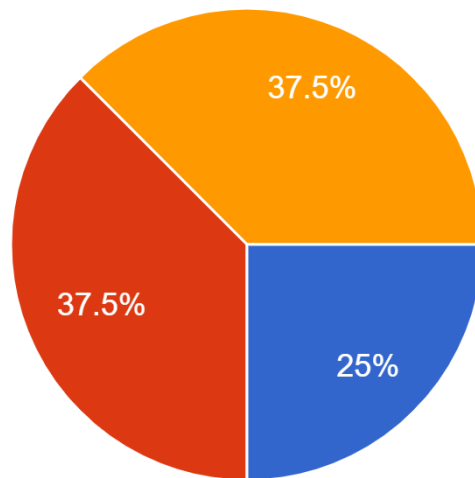
- はい
- いいえ
- 回復期リハビリテーション病棟入院料 1・2を算定しているため該当しない

## Q12.

【回復期リハビリテーション病棟入院料している8施設へ】

公益財団法人 日本医療機能評価機構等による第三者の評価を受けていますか。

8件の回答



- はい
- いいえ
- 回復期リハビリテーション病棟入院料 2・4・5を算定しているため該当しない

Q13.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準を継続するにあたって困っている・大変だと思う項目教えてください。（複数回答可）

【選択肢】

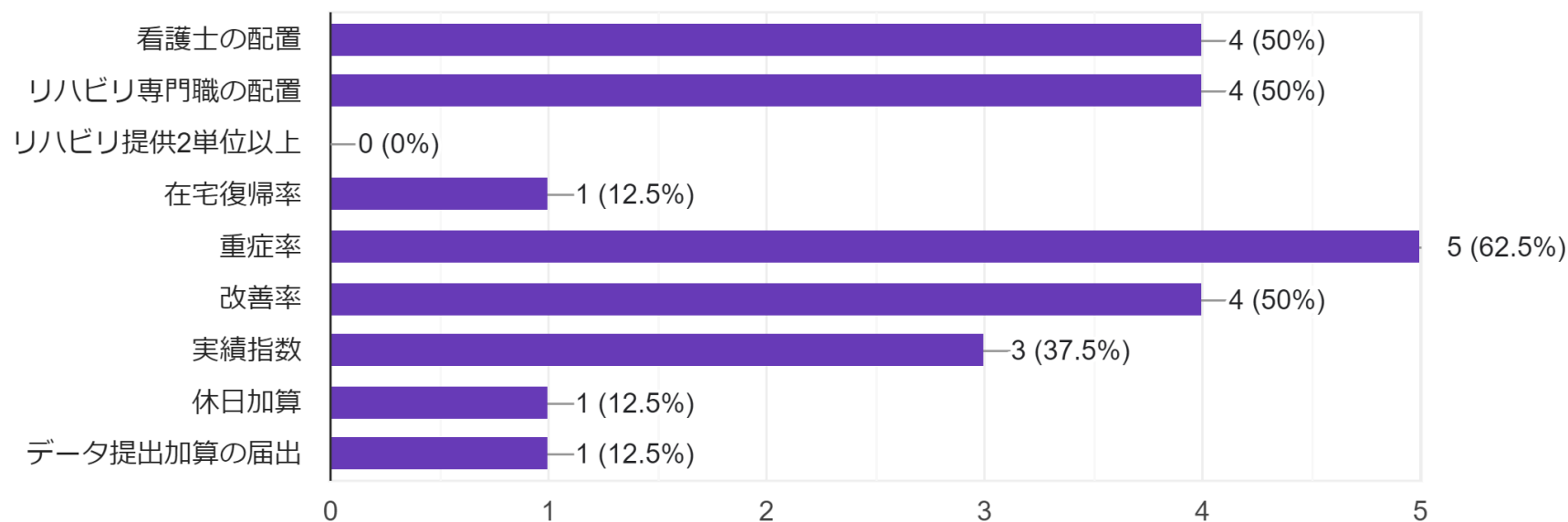
1. 看護師の配置
2. リハビリ専門職の配置
3. リハビリ提供2単位以上
4. 在宅復帰率
5. 重症率
6. 改善率
7. 実績指数
8. 休日加算
9. データ提出加算の届出
10. その他(なし)

## Q13.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準を継続するにあたって困っている・大変だと思う項目教えてください。(複数回答可)

8件の回答



Q13.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準について「他の病院はどのように取り組んでいるか」知りたいと思う項目を教えてください。(複数回答可)

【選択肢】

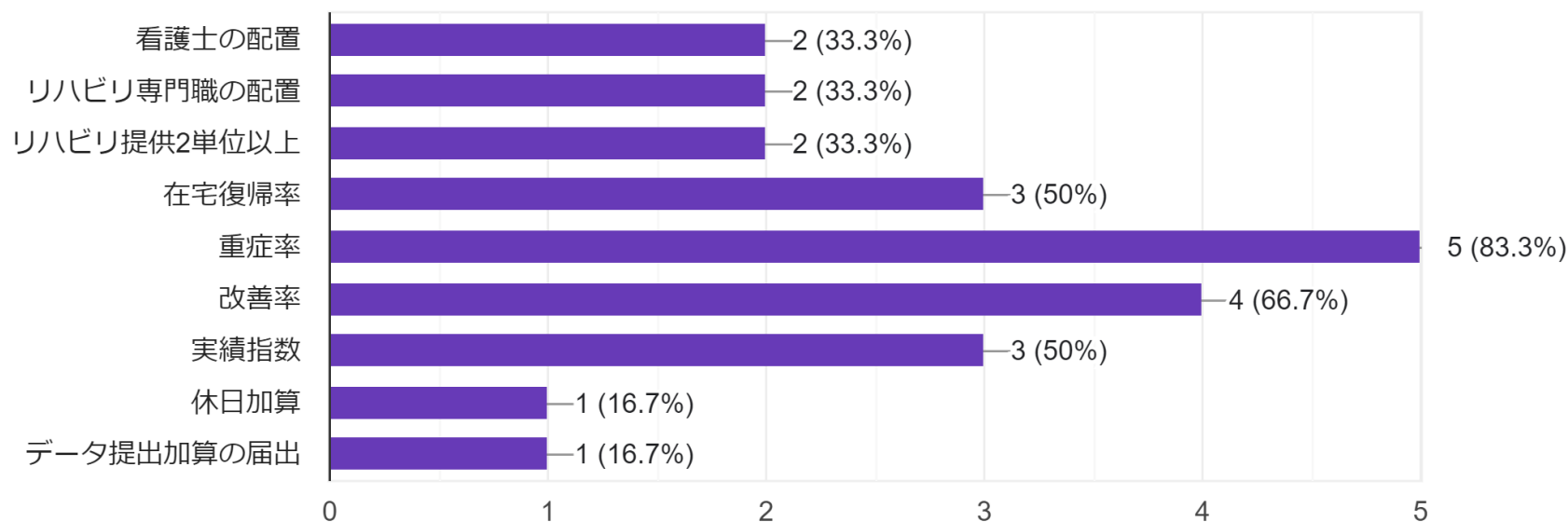
1. 看護師の配置
2. リハビリ専門職の配置
3. リハビリ提供2単位以上
4. 在宅復帰率
5. 重症率
6. 改善率
7. 実績指数
8. 休日加算
9. データ提出加算の届出
10. その他(なし)

## Q13.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準について「他の病院はどのように取り組んでいるか」知りたいと思う項目を教えてください。(複数回答可)

6件の回答





Q14.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している8施設へ】

施設基準を維持するために貴院が工夫している取り組みを教えてください。

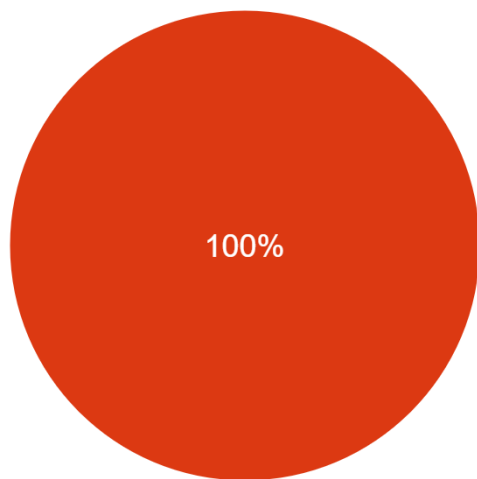
- ・ アウトカム患者さんの除外患者さんを、スタッフ全員で話し合っている。
- ・ スタッフ間で連携し、入退院の調整を実施しています。
- ・ 患者へのリハ提供を充実するために適宜業務の見直しをしている。
- ・ 重症度割合の確保。
- ・ データ管理者を置き、毎月進捗状況を把握させる。

## Q15.

【回復期リハビリテーション病棟入院料を算定していない17施設へ】

現在の状況を教えてください。

17件の回答



- 回復期リハビリテーション病棟入院料算定を検討・準備中
- 回復期リハビリテーション病棟入院料算定の予定なし

## 結果③

透析時運動指導等加算

Q1.

【全ての施設へ】

算定に必要な透析患者の運動指導に係る研修（日本腎臓リハビリテーション学会開催「腎臓リハビリテーションに関する研修」）について、修了者数を教えてください。

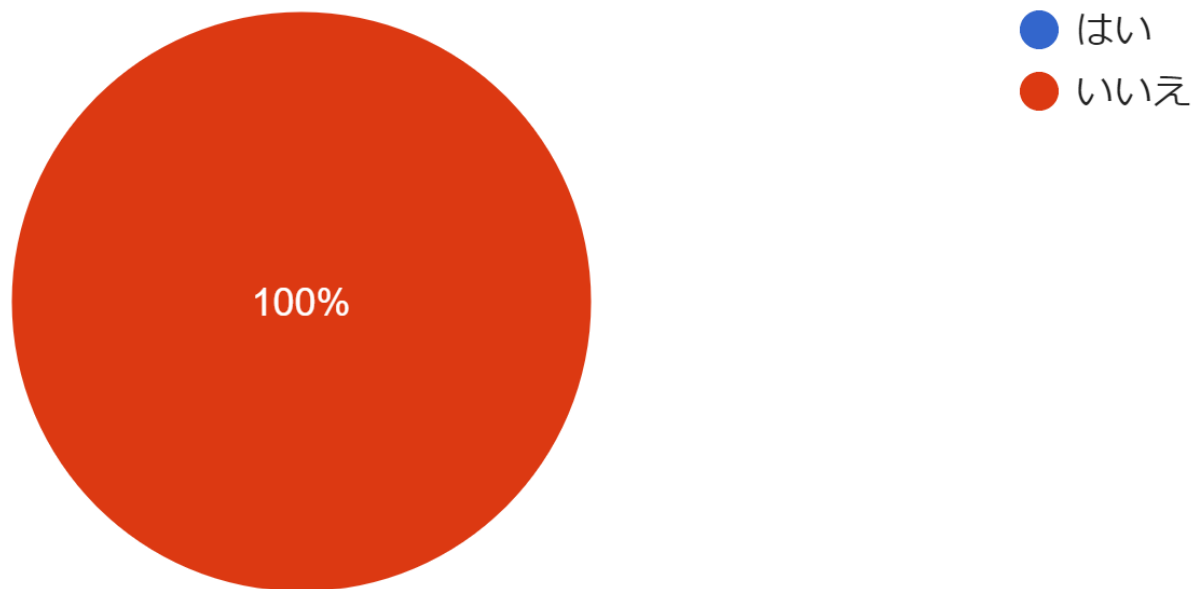
職種	修了者数
OT	0 名
PT	1 名
Dr	0 名
Ns	0 名

Q2.

【全ての施設へ】

透析時運動指導等加算を算定していますか。

25件の回答

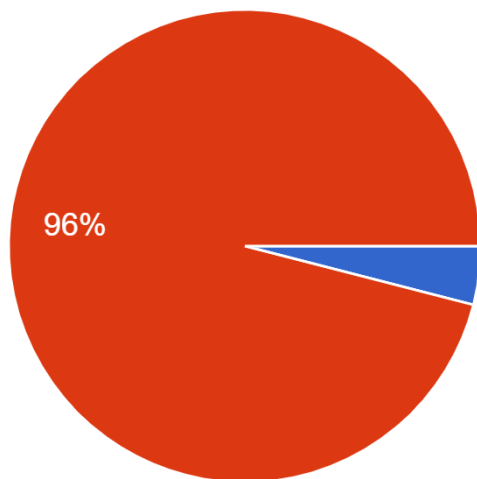


### Q3.

【透析時運動指導等加算を算定していない25施設へ】

現在の状況を教えてください。

25件の回答



- 透析時運動指導等加算の算定を検討・準備中
- 透析時運動指導等加算を算定する予定はない

Q4.

【透析時運動指導等加算を算定していない25施設へ】

透析時運動指導等加算の算定を困難としている理由を教えてください。(複数回答可)

【選択肢】

1. 人工透析を実施していない
2. 人工腎臓を算定した日の運動指導
3. 専門職の配置
4. 算定日数の上限
5. 研修の受講
6. 20分以上の運動指導の実施
7. 運動指導の方法
8. 医師への報告
9. 1日当たりの実施患者数の上限
10. 測定器・機器・器具の導入
11. 疾患別リハビリテーション料は別に算定できない
12. その他(入院病床無く、標榜科も対象患者も該当せず 1件、当院は対象の患者さんがいない 1件)

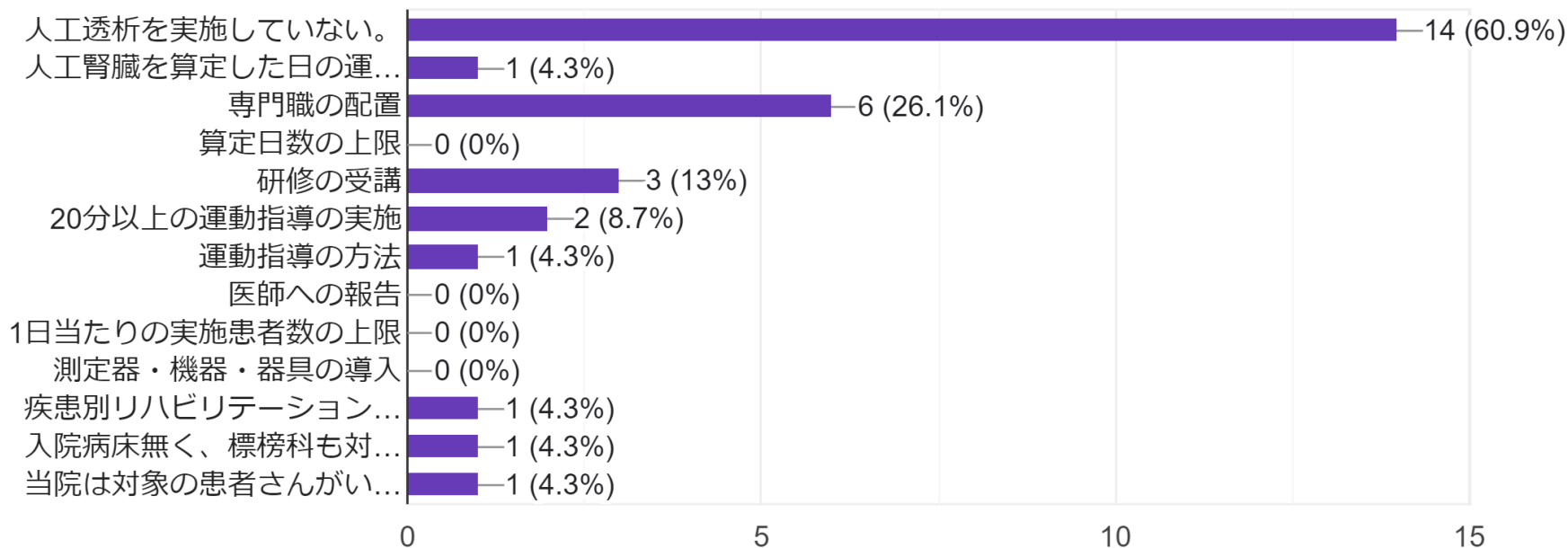
未回答 2施設

## Q4.

【透析時運動指導等加算を算定していない25施設(2施設未回答)へ】

透析時運動指導等加算の算定を困難としている理由を教えてください。(複数回答可)

23件の回答





# まとめ①

## 地域包括ケア病棟入院料

1. 地域包括ケア病棟入院料は、返答があった施設のうち、6割の施設で算定があった。算定をしていない施設のなかには、算定を検討・準備中である施設がわずかにあった。
2. 施設基準を継続するにあたり、困っている・大変と感じている項目は、重症患者割合や在宅復帰率の維持、リハ2単位以上の提供や看護職員の配置に関することが多かった。
3. 他の施設と情報を共有したい項目としては、リハ2単位以上の提供に関する内容が最も多かった。

## まとめ②

# 回復期リハビリテーション病棟入院料

1. 回復期リハビリテーション病棟入院料は、返答があった施設のうち、約7割の施設で算定があった。算定をしていない施設のなかに、算定を検討・準備中である施設は無かった。
2. 施設基準を継続するにあたり、困っている・大変と感じている項目は、重症率や改善率の維持、リハや看護職員の配置に関することが多かった。
3. 他の施設と情報を共有したい項目としては、重症率に関することが最も多く、次いで改善率に関することが多かった。

## まとめ③

# 透析時運動指導等加算

1. 透析時運動指導等加算は、返答のあった施設で算定をしているところは無く、算定を検討・準備中である施設がわずかにあった。
2. 算定に必要な研修については、OTで修了をしている者はなく、他職種においてもわずかであった。
3. 算定が困難な理由としては、人工透析を実施していないとの回答が最も多く、次いで専門職員の配置に関する問題が多かった。